



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年10月29日

上場取引所 東

上場会社名 元気寿司株式会社

コード番号 9828 URL <http://www.genkisushi.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 法師人 尚史

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 宗田 利良

TEL 028-632-5711

四半期報告書提出予定日 平成27年11月6日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	15,743	8.6	695	△8.1	704	△8.8	440	△24.5
27年3月期第2四半期	14,499	8.5	757	47.8	772	46.3	583	29.6

(注)包括利益 28年3月期第2四半期 439百万円 (△27.6%) 27年3月期第2四半期 606百万円 (31.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	49.90	—
27年3月期第2四半期	66.12	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第2四半期	17,012	5,803	34.1
27年3月期	15,917	5,453	34.3

(参考)自己資本 28年3月期第2四半期 5,803百万円 27年3月期 5,453百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00
28年3月期	—	0.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	31,380	6.9	1,250	△15.0	1,200	△21.8	730	△40.6	82.68

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 —社 (社名) 、 除外 —社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期2Q	8,882,908 株	27年3月期	8,882,908 株
② 期末自己株式数	28年3月期2Q	53,800 株	27年3月期	53,583 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期2Q	8,829,239 株	27年3月期2Q	8,829,722 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府・日銀による経済対策や金融政策の効果から、企業収益や雇用・所得環境が改善傾向にあり、景気は緩やかな回復基調にあるものの、海外景気の下振れ懸念や企業業績の先行きに不透明感が見られました。

外食産業におきましては、景況感の回復とともに消費者が高品質志向を強めており、一部で明るさが見え始めておりますが、人件費の上昇、原材料価格の高騰など厳しい経営環境が続いております。

このような状況の中で当社グループといたしましては、「品質向上とスピード提供」「溢れる笑顔と情熱」をキーワードに、他社との差別化を図り、より一層の接客サービスの向上に取り組み、「新しい寿司レストラン」の創造を目指して、全社一丸となり努めてまいりました。また、海外事業におきましては、英国、オーストラリア、カンボジアで新たなフランチャイズ契約を締結するなど、事業のグローバル化を推進してまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高157億4千3百万円（前年同期比8.6%増）、営業利益6億9千5百万円（前年同期比8.1%減）、経常利益7億4百万円（前年同期比8.8%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益4億4千万円（前年同期比24.5%減）となりました。

なお、(株)神明ホールディングスは平成27年6月17日をもって、実質支配力基準により当社の親会社となっております。

セグメントの業績は次のとおりであります。

(国内事業)

国内事業におきましては、お客様第一主義をモットーに、既存店の来店客数増加を維持しながら客単価アップを図るとともに、店舗収益力を強化するための各種営業政策を実施してまいりました。

仕入面につきましては、原材料値上げが相次ぐ中、神明グループとの連携を更に強化することにより、メニューの改善を進めると共に、原価の上昇を最小限に抑えてまいりました。

店舗展開につきましては、回転レーンをなくし、全ての商品をタッチパネルでご注文いただき高速レーンでお届けする、オールオーダー型店舗の出店及び改装に経営資源を集中し、この同型店舗数の拡大に引き続き注力してまいりました。

当第2四半期連結累計期間におきましては、新たに関西エリアへの展開として京都府に出店するなど、新設店3店舗を出店し、不採算店等9店舗を退店したことにより、総店舗数は130店舗となりました。また、改装につきましては、11店舗を実施いたしました。

この結果、国内事業の業績は、売上高におきましては127億2千5百万円（前年同期比5.3%増）と堅調に推移いたしました。セグメント利益は、新店改装等の積極投資により減価償却費等が増加したこともあり、1億8千7百万円（前年同期比36.5%減）となりました。

(海外事業)

海外事業におきましては、フランチャイズ先との良好な関係維持と新規出店の促進を図るため、派遣指導等を充実するとともに季節メニューの紹介や食材の販売強化に取り組んでまいりました。

店舗展開につきましては、フランチャイズ先において香港に6店舗、中国に1店舗、インドネシアに1店舗、フィリピンに1店舗を出店し、また、香港で5店舗、中国で1店舗退店したことにより、総店舗数は137店舗となりました。改装につきましては子会社で1店舗を実施いたしました。

また、英国、オーストラリア、カンボジアの新たな契約地域においては、今後出店準備を進めてまいります。

この結果、海外事業の業績は、売上高30億1千8百万円（前年同期比25.2%増）、セグメント利益5億7千1百万円（前年同期比27.8%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は前連結会計年度末に比べ10億9千5百万円増加し、170億1千2百万円となりました。負債合計は前連結会計年度末に比べ7億4千5百万円増加し、112億9百万円となりました。純資産合計は、前連結会計年度末に比べ3億5千万円増加し、58億3百万円となりました。この結果、自己資本比率は0.2ポイント下降し、34.1%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成27年5月8日の決算短信で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計方針の変更
(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日）等を、第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間については、四半期連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,180,299	4,314,712
売掛金	362,677	402,796
商品及び製品	276,252	364,912
原材料及び貯蔵品	69,434	80,561
その他	558,954	540,192
貸倒引当金	△4,532	△4,571
流動資産合計	5,443,085	5,698,603
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	6,441,195	6,866,469
土地	728,824	728,824
リース資産	4,511,702	4,897,210
その他	1,081,405	1,362,055
減価償却累計額	△6,230,717	△6,492,003
有形固定資産合計	6,532,408	7,362,555
無形固定資産	214,136	213,931
投資その他の資産		
差入保証金	2,532,219	2,403,442
その他	1,199,693	1,335,057
貸倒引当金	△4,513	△773
投資その他の資産合計	3,727,399	3,737,726
固定資産合計	10,473,944	11,314,213
資産合計	15,917,030	17,012,817

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,181,223	1,163,663
1年内返済予定の長期借入金	1,197,080	1,288,406
未払法人税等	125,000	212,000
賞与引当金	167,000	200,000
資産除去債務	25,486	11,702
その他	2,265,032	2,348,871
流動負債合計	4,960,821	5,224,643
固定負債		
長期借入金	1,971,661	2,414,043
リース債務	2,744,101	2,808,340
資産除去債務	417,059	425,836
その他	370,354	336,699
固定負債合計	5,503,176	5,984,919
負債合計	10,463,998	11,209,563
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,151,528	1,151,528
資本剰余金	1,344,671	1,344,671
利益剰余金	3,063,660	3,415,953
自己株式	△72,306	△72,844
株主資本合計	5,487,553	5,839,308
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	10,042	9,869
為替換算調整勘定	△44,564	△45,923
その他の包括利益累計額合計	△34,522	△36,054
純資産合計	5,453,031	5,803,254
負債純資産合計	15,917,030	17,012,817

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	14,499,097	15,743,619
売上原価	5,871,091	6,503,828
売上総利益	8,628,005	9,239,791
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	3,837,117	4,117,752
賞与引当金繰入額	202,417	195,454
その他	3,831,115	4,230,909
販売費及び一般管理費合計	7,870,651	8,544,116
営業利益	757,354	695,675
営業外収益		
受取利息及び配当金	696	11,487
為替差益	36,434	—
受取賃貸料	31,698	27,329
受取手数料	19,783	33,851
その他	2,010	11,785
営業外収益合計	90,622	84,453
営業外費用		
支払利息	59,618	60,552
賃貸費用	14,319	12,576
為替差損	—	2,438
その他	1,489	132
営業外費用合計	75,427	75,699
経常利益	772,550	704,429
特別利益		
固定資産売却益	2,344	—
賃貸借契約解約損戻入益	—	3,942
特別利益合計	2,344	3,942
特別損失		
固定資産除却損	10,375	4,142
減損損失	47,390	15,347
賃貸借契約解約損	8,427	22,075
特別損失合計	66,193	41,565
税金等調整前四半期純利益	708,700	666,806
法人税、住民税及び事業税	89,285	209,663
法人税等調整額	35,614	16,557
法人税等合計	124,899	226,220
四半期純利益	583,801	440,585
親会社株主に帰属する四半期純利益	583,801	440,585

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
四半期純利益	583,801	440,585
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	505	△173
為替換算調整勘定	22,516	△1,358
その他の包括利益合計	23,021	△1,531
四半期包括利益	606,822	439,053
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	606,822	439,053

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	708,700	666,806
減価償却費	503,719	663,092
減損損失	47,390	15,347
貸倒引当金の増減額(△は減少)	586	△3,701
賞与引当金の増減額(△は減少)	△7,000	33,000
受取利息及び受取配当金	△696	△11,487
支払利息	59,618	60,552
固定資産除売却損益(△は益)	8,031	4,142
賃貸借契約解約損戻入益	—	△3,942
賃貸借契約解約損	8,427	22,075
売上債権の増減額(△は増加)	△33,665	△40,094
たな卸資産の増減額(△は増加)	△88,906	△99,843
仕入債務の増減額(△は減少)	△28,846	△17,411
その他	△24,033	△35,449
小計	1,153,326	1,253,086
利息及び配当金の受取額	708	731
利息の支払額	△59,635	△60,433
法人税等の支払額	△108,439	△120,146
営業活動によるキャッシュ・フロー	985,959	1,073,237
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△427,633	△960,174
有形固定資産の売却による収入	1,685	—
無形固定資産の取得による支出	△14,325	△9,286
差入保証金の差入による支出	△302,456	△246,107
差入保証金の回収による収入	126,801	117,710
その他	△23,630	96,135
投資活動によるキャッシュ・フロー	△639,558	△1,001,722
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	1,000,000	1,200,000
長期借入金の返済による支出	△685,208	△666,292
リース債務の返済による支出	△272,644	△383,747
配当金の支払額	△70,639	△88,293
その他	△649	△538
財務活動によるキャッシュ・フロー	△29,141	61,128
現金及び現金同等物に係る換算差額	18,821	1,768
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	336,081	134,412
現金及び現金同等物の期首残高	3,682,409	4,180,299
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,018,490	4,314,712

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	国内事業	海外事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	12,087,481	2,411,615	14,499,097	—	14,499,097
セグメント間の内部売上 高または振替高	—	—	—	—	—
計	12,087,481	2,411,615	14,499,097	—	14,499,097
セグメント利益	295,414	447,109	742,524	14,830	757,354

(注) 1. セグメント利益の調整額14,830千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費等であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	国内事業	海外事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	12,725,178	3,018,441	15,743,619	—	15,743,619
セグメント間の内部売上 高または振替高	—	—	—	—	—
計	12,725,178	3,018,441	15,743,619	—	15,743,619
セグメント利益	187,530	571,191	758,721	△63,045	695,675

(注) 1. セグメント利益の調整額△63,045千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費等であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。